

学校長挨拶

「児童や教職員、一人一人が持てる

良さや強みが発揮できる学校」

令和5年4月1日に、第34代校長として着任いたしました金城美奈子（きんじょう みなこ）と申します。今年度2年目を迎えることになりました。引き続き嘉数小学校に勤務できることを大変嬉しく思っています。歴代の校長先生方と地域の皆様が築き上げてきた105年の歴史と伝統ある嘉数小学校の校長として、これからも地域とともに発展できる学校経営を目指していきます。

今年度も昨年同様、「主体・自律・協働」の育成を軸として、児童や教職員、一人一人が持てる良さや強みが発揮できる学校」をキャッチフレーズに「児童や教職員が楽しく成長できる」「教職員が協働し働きがいがある」「保護者に信頼され地域に根ざす」を経営の基本方針に魅力ある学校づくりを推進して参ります。

本校の子ども達の歌声は、大きく、気持ちがそろっていて、パワーがみなぎっています。本校の良さをさらに伸ばし、「明日も通いたくなる学校」を目指し、一人一人の児童の成長保障ができるよう努めます。

宜野湾市の市花木である「サンダンカ」は、年2～3回開花し彩りもあざやかで有名です。私達が育てる子供達一人一人が良さや強みを発揮し、サンダンカのように、年に何回も「達成感」という花が開くよう全職員、力を合わせて教育活動の充実に尽力してまいります。今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



宜野湾市立嘉数小学校
校長 金城美奈子